



# 色丹島 プチガイド

令和5年6月作成

## 【マタコタン】

穴澗と斜古丹の間に位置する景勝地。



## 【穴澗湾】

湾内は波が非常に穏やかで、周りも美しい緑に囲まれている。



## 【穴澗港】

2012年から供用開始の岸壁に四島交流船が直接接岸できるようになった。



## 【水産加工場】（穴澗）

ギドロストロイ社が新工場を建設、2019年9月完成。主にスケソウダラ、サバ、イワシを加工。



## 【斜古丹湾】



## 【斜古丹日本人墓地】

見晴らしのいい高台に位置する。

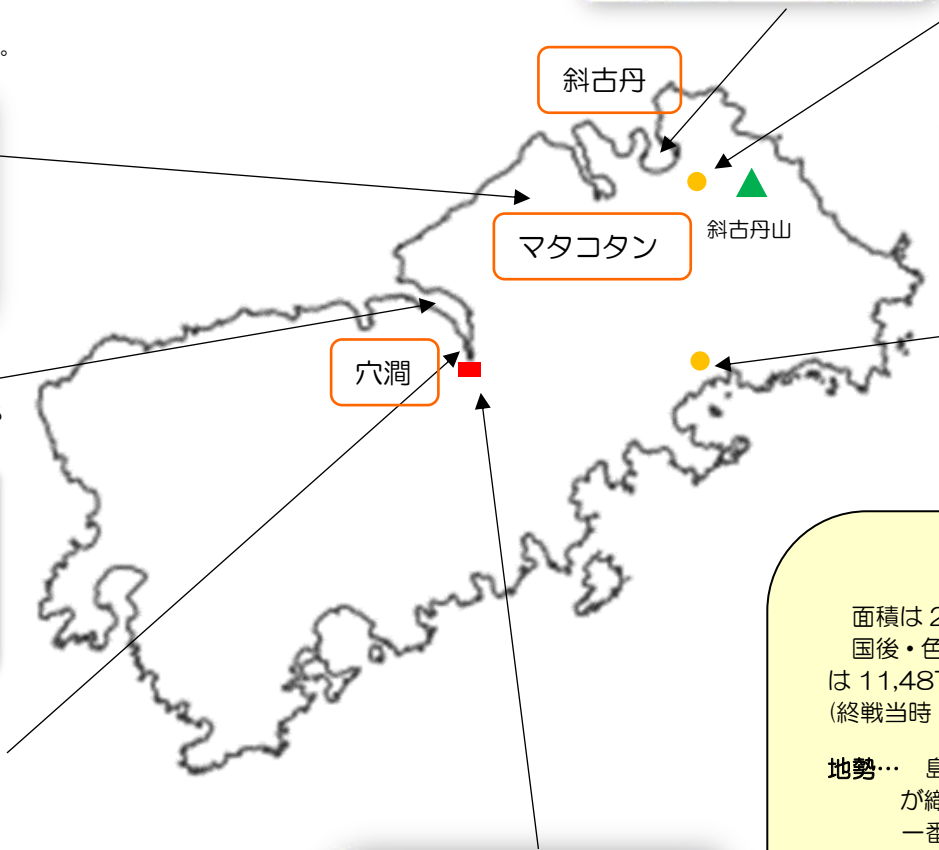


## 【イネモシリ日本人墓地】



## 【イネモシリ】

色丹島を代表する景勝地。地名の由来はアイヌ語の「四つの小島が見える海岸」から。



## ～色丹島はこんなところ～

面積は247.7 km<sup>2</sup>。鹿児島県徳之島(約248 km<sup>2</sup>)とほぼ同じ。  
国後・色丹・歯舞合わせて「南クリル地区」と呼ばれており、人口は11,487人(2023年1月)。うち約3,800人が色丹島に暮らす(終戦当時1,038人)。納沙布岬からの距離は73.3km。

**地勢**… 島全体が緑に覆われ、なだらかな丘陵と深い静かな入り江が織り成す美しい風景は、まるで大きな箱庭のようである。  
一番高い山は斜古丹山(413m)。森林は少なく笹や高山植物に覆われ、熊やマムシはいない。

**水産加工業**…穴澗のギドロストロイ社工場でスケソウ、サバ、イワシ等の冷凍加工、斜古丹のオストロブノイ社工場で缶詰等が生産されている。

**農業**… 農業に適しているとは言い難く、農業形態は個人農園や「ダーチャ」という農園付簡易別荘での野菜作りが中心。